

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、事前に「大半の参加者、利上げに向けた環境は整いつつあると判断」とのFOMC議事録内容が伝わったことで一時3.51台半ばまでドル高が進行する時間帯も見られたが、その後公表された議事録では、9月利上げを示唆する目立った手掛けりがなかったことから相場は反転。引けにかけては3.49台前半までドル売りレアル買いが進行した。議事録では、「多くのメンバーが、経済成長が十分に力強く、また労働市場の状況について、インフレ率が中期的に2%に戻っていくと合理的に確信できるだけの改善を見せたというさらなる証拠が必要になる(なお、「メンバー」とはFOMCで投票権を持つ参加者を指す)」との見解を示した他、「労働需要は拡大しているものの、賃金の上昇が加速し始める時期や、それが物価上昇の加速につながるかどうかについて、かなりの不確実性が残っている」と指摘。予想以上にインフレ率上昇に対する懸念が示されており、「9月利上げ説はやや後退」という解釈にマーケットも傾いたという印象。

Levy財務相は18日、「現在進めている財政緊縮策は来年までには目途がつく」と強調した上で、「インフレ率も中銀によりコントロールされており、今後鈍化し始める」との見方を示した。

マーケットデータ

| Indicator | | Unit | 8月18日 | 8月19日 | 前日比 | 7月17日 | 1ヶ月前比 |
|--------------------------------|------|-------|--------|--------|---------|--------|---------|
| レアル | 対ドル | BRL | 3,4674 | 3,4924 | +0,0250 | 3,1881 | +0,3043 |
| | 対円 | JPY | 35,88 | 35,45 | -0,43 | 38,91 | -3,46 |
| | 対ユーロ | BRL | 3,8222 | 3,8833 | +0,0611 | 3,4525 | +0,4308 |
| 円 | 対ドル | JPY | 124,41 | 123,80 | -0,6100 | 124,09 | -0,2900 |
| | 対ユーロ | JPY | 137,14 | 137,66 | +0,52 | 134,38 | +3,28 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | | Index | 47.451 | 46.588 | -863 | 52.342 | -5.754 |
| CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ) | | bps | 309,0 | 314,1 | +5,1 | 264,5 | +49,6 |
| Brazil 10yrs Gov. Bond | | % | 13,65 | 13,74 | +0,09 | 12,61 | +1,13 |
| DI Future Oct16 (金利先物) | | % | 14,08 | 14,03 | -0,05 | 13,67 | +0,36 |
| 3 Months US Dollar Libor | | % | 0,333 | 0,333 | +0,000 | 0,292 | +0,041 |
| CRB Index (国際商品指数) | | Index | 196,8 | 193,8 | -3,0 | 214,5 | -20,7 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

